

観光地魅力度調査報告書

令和2年10～12月

～姫路市版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	姫路市
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	176
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2020年10月～2020年12月

《同行》

- ・前回の調査結果よりも、夫婦旅行の割合が26%から38%に増加した一方、家族旅行の割合が30%から23%に減少。

《リピート率・消費額》

- ・2万円以上の客層のうち、50代・60代が6割を占めており、県全域の5割より高く、消費額を上げるうえで重要な客層と考えられる。

《周遊》

- ・周遊先としては、5割を県外（大阪府、京都府、岡山県、鳥取県、徳島県ほか）が占めるため、近隣府県と連携した周遊コースの開発などが課題と考えられる。
- ・周遊ありの割合が前回の調査結果54%から48%に減少するとともに、1人当たりの周遊先箇所数は、前回の調査結果2.6箇所から1.3箇所に減少しており、周遊を控える傾向が見られる。

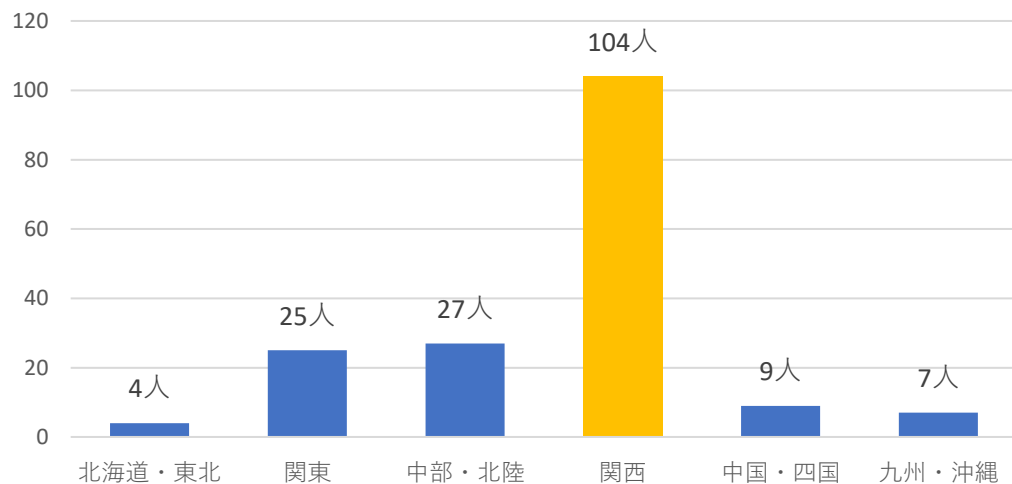
回答者属性

居住地



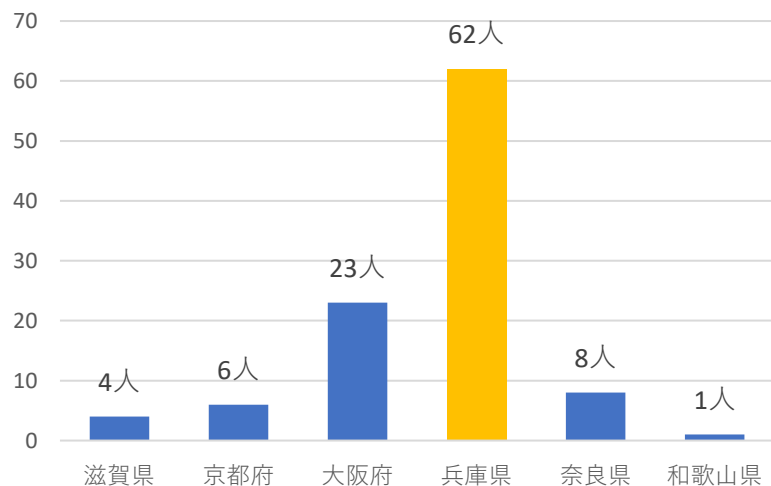
居住地

N=176



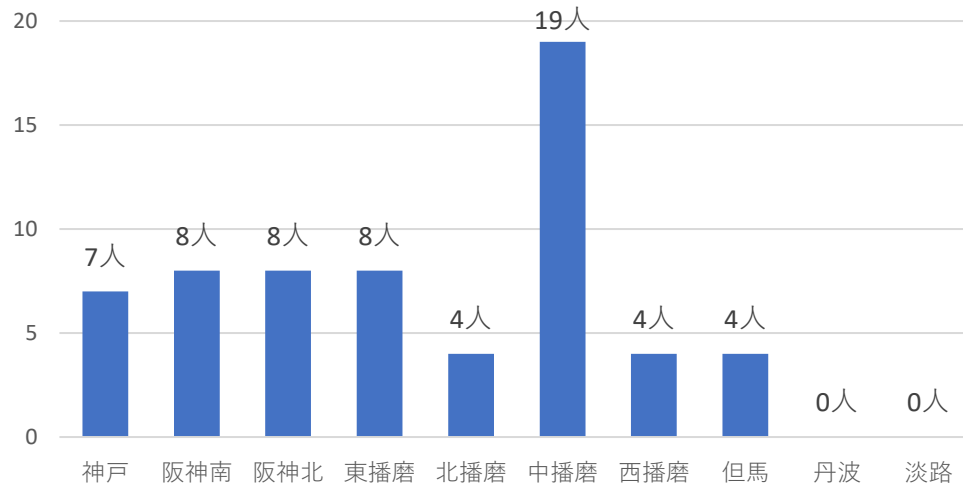
居住地（うち関西）

N=104



居住地（関西のうち兵庫県内）

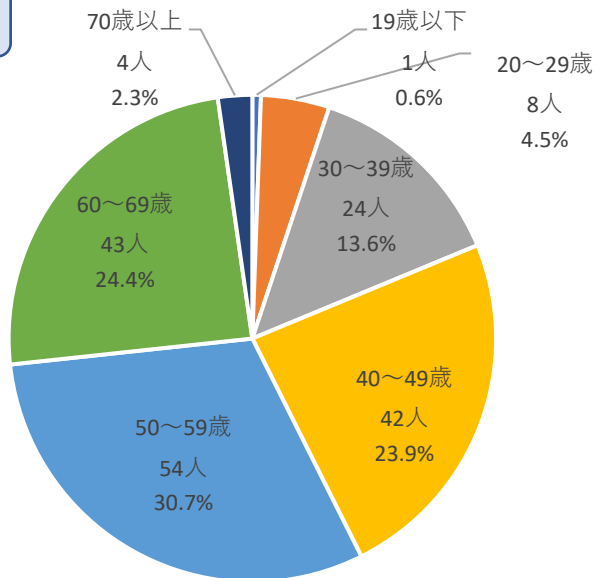
N=62



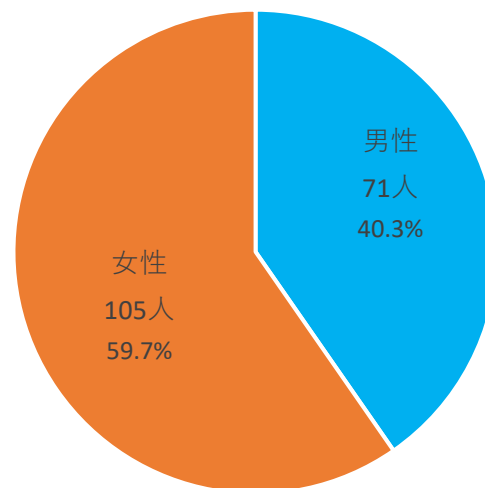
年齢・性別・同行者



年齢



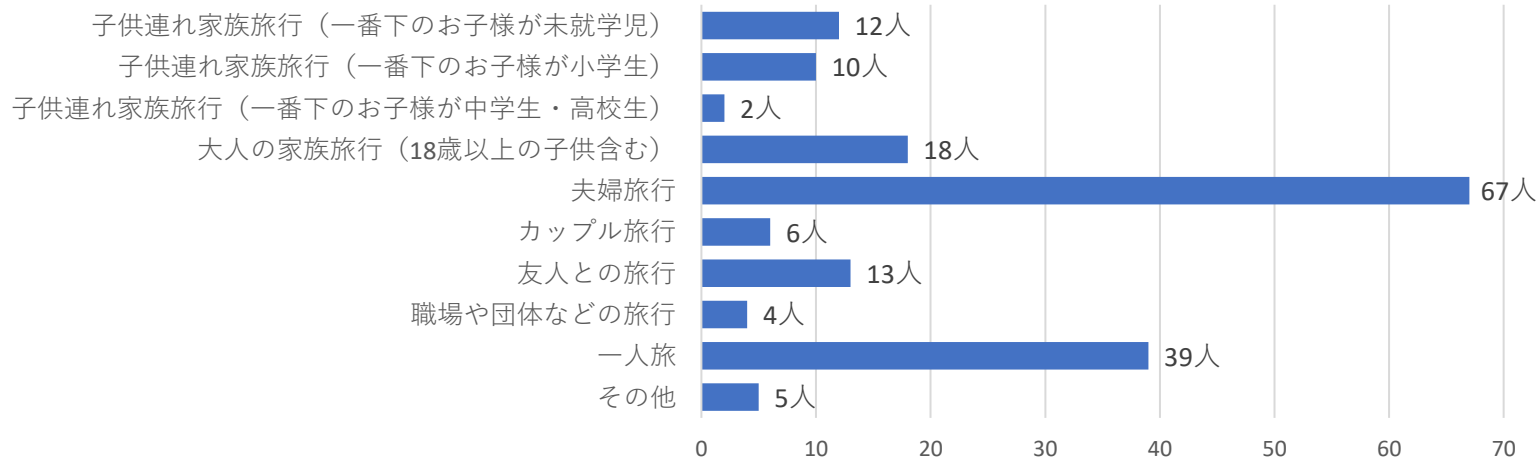
性別



N=176

N=176

同行者



N=176

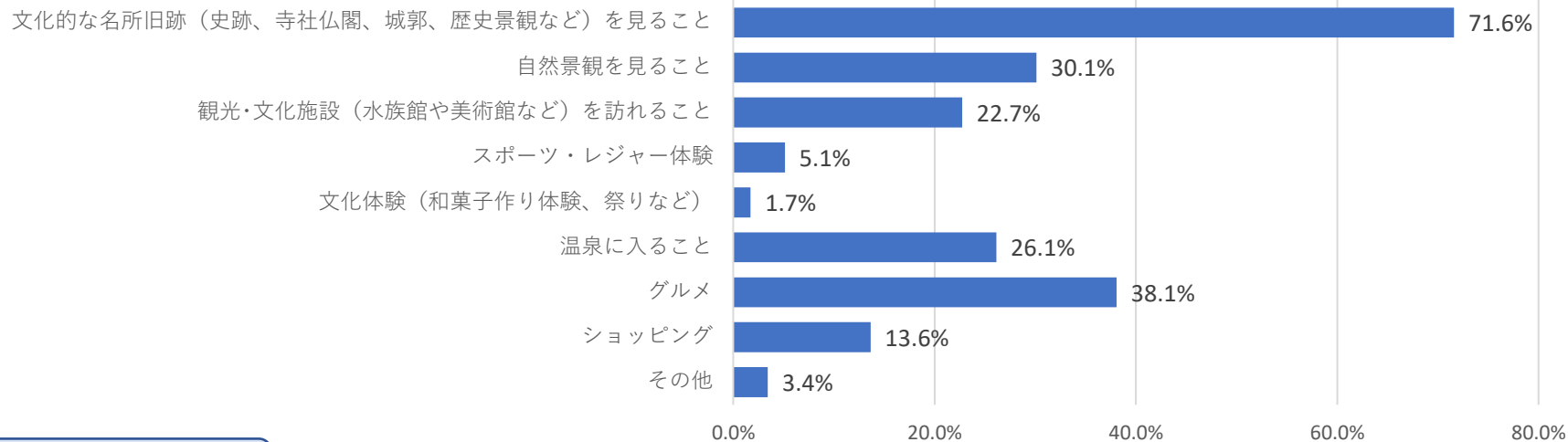
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



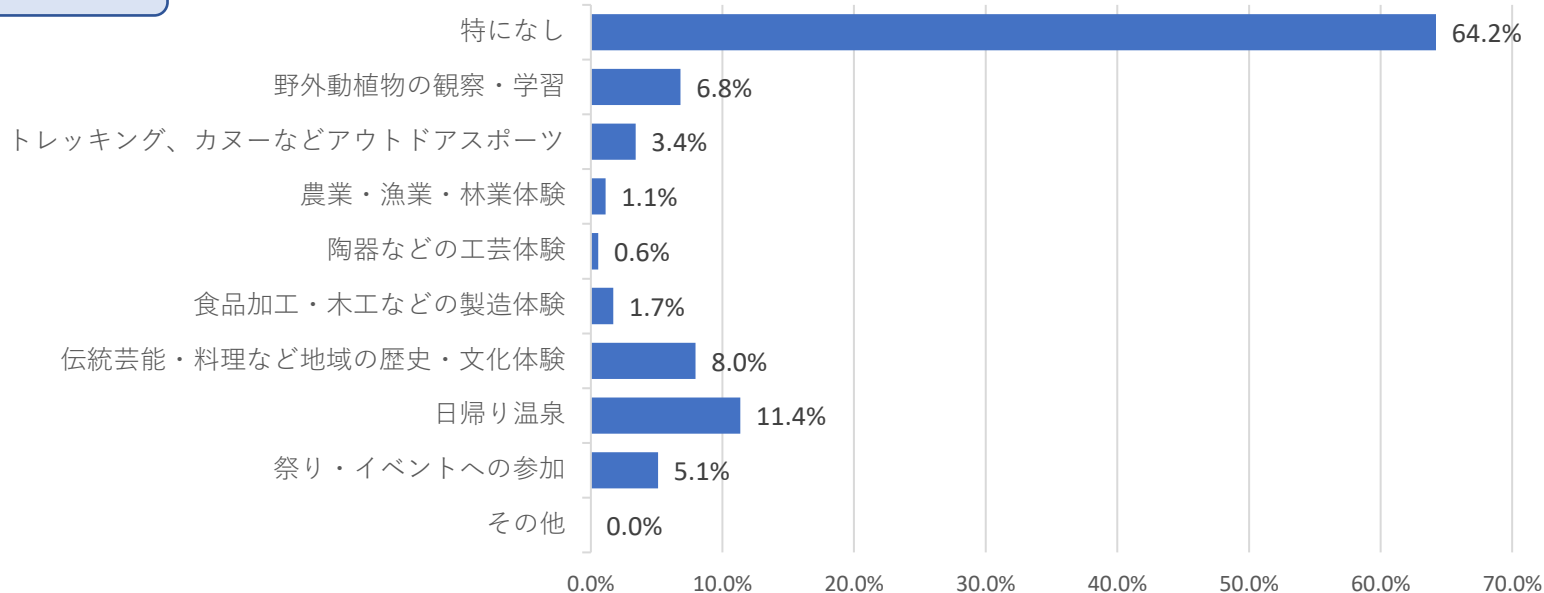
旅行目的

N=176



体験したコンテンツ

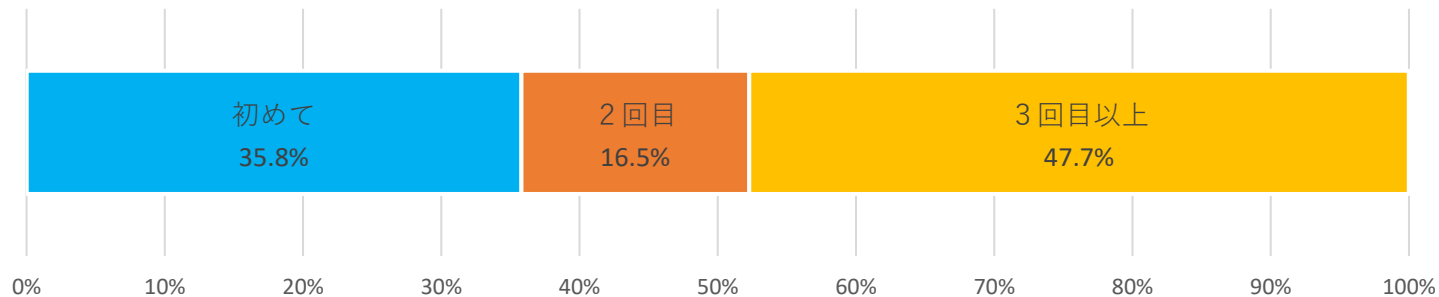
N=176



リピート率・消費額①

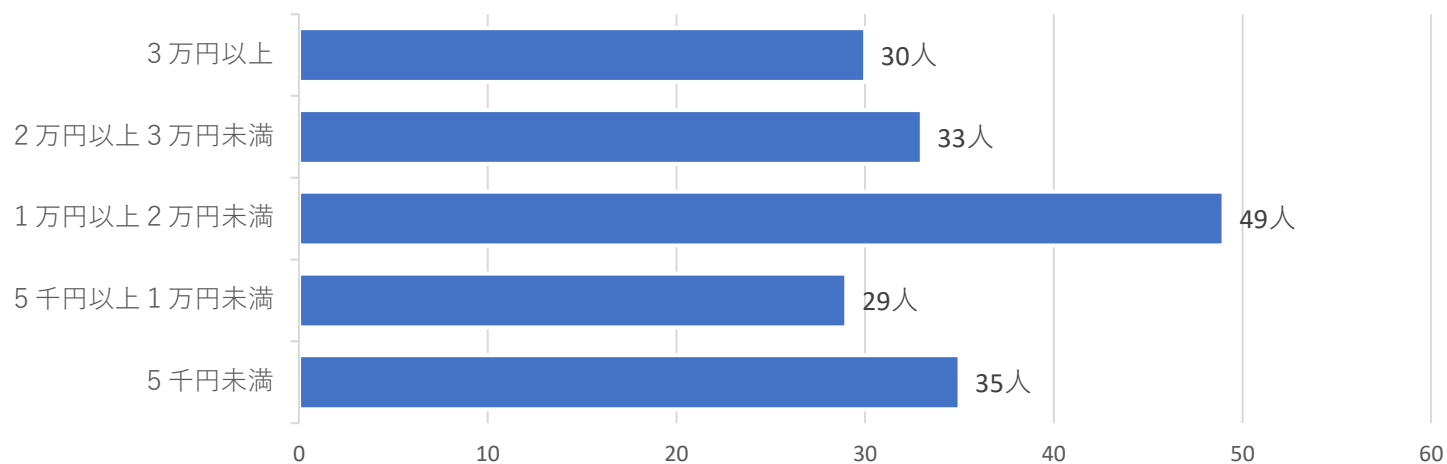


リピート率



N=176

地域内での消費額

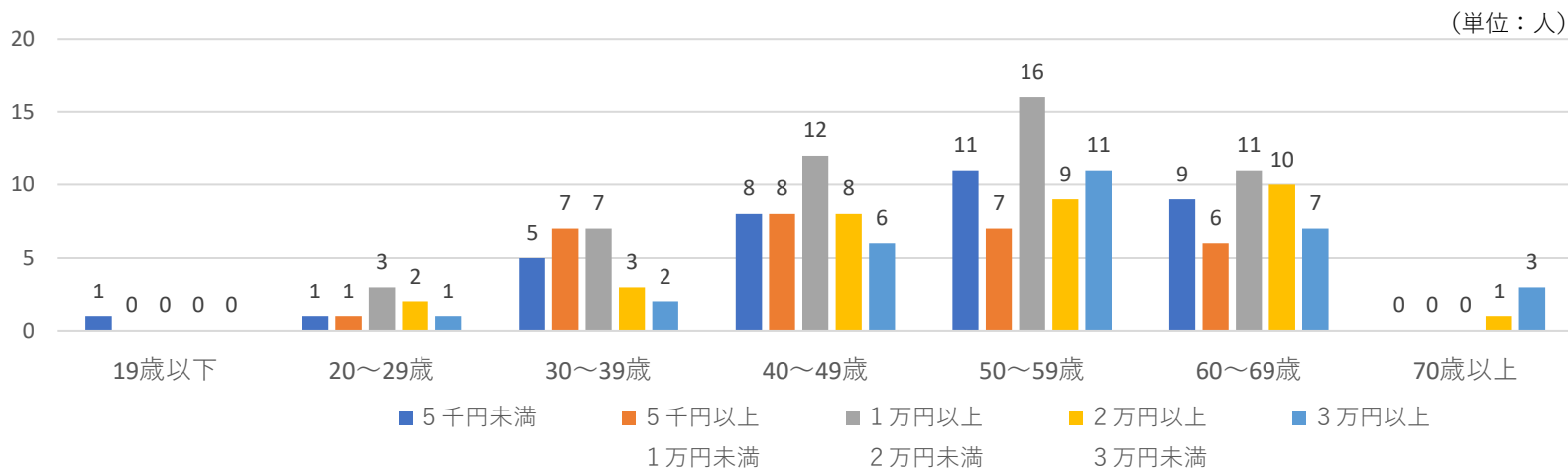


N=176

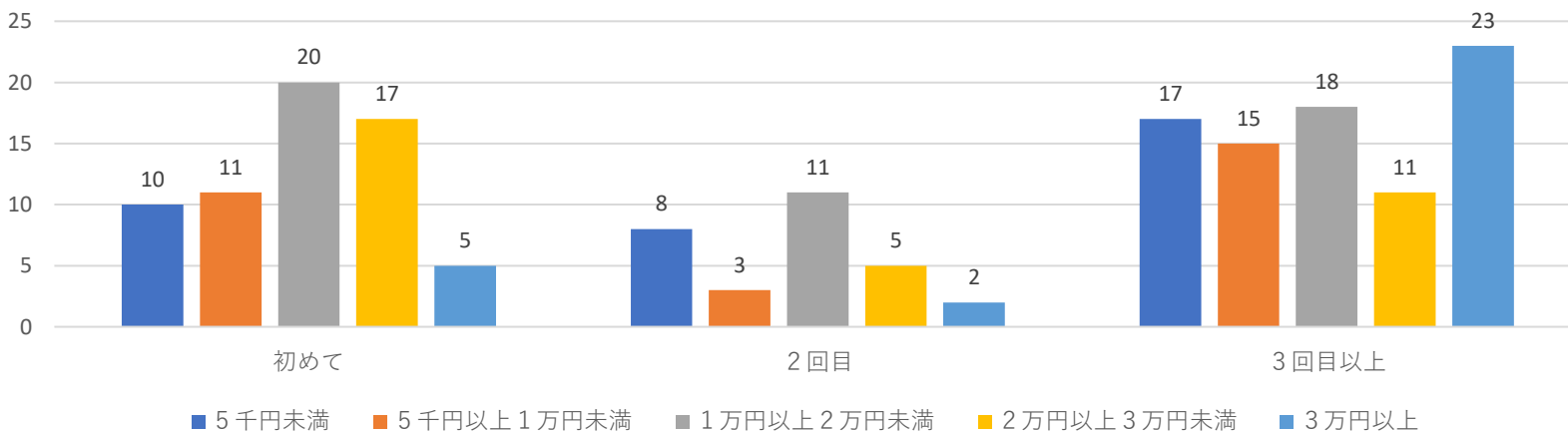
リピート率・消費額②



消費額×年代



消費額×リピート率



N=176

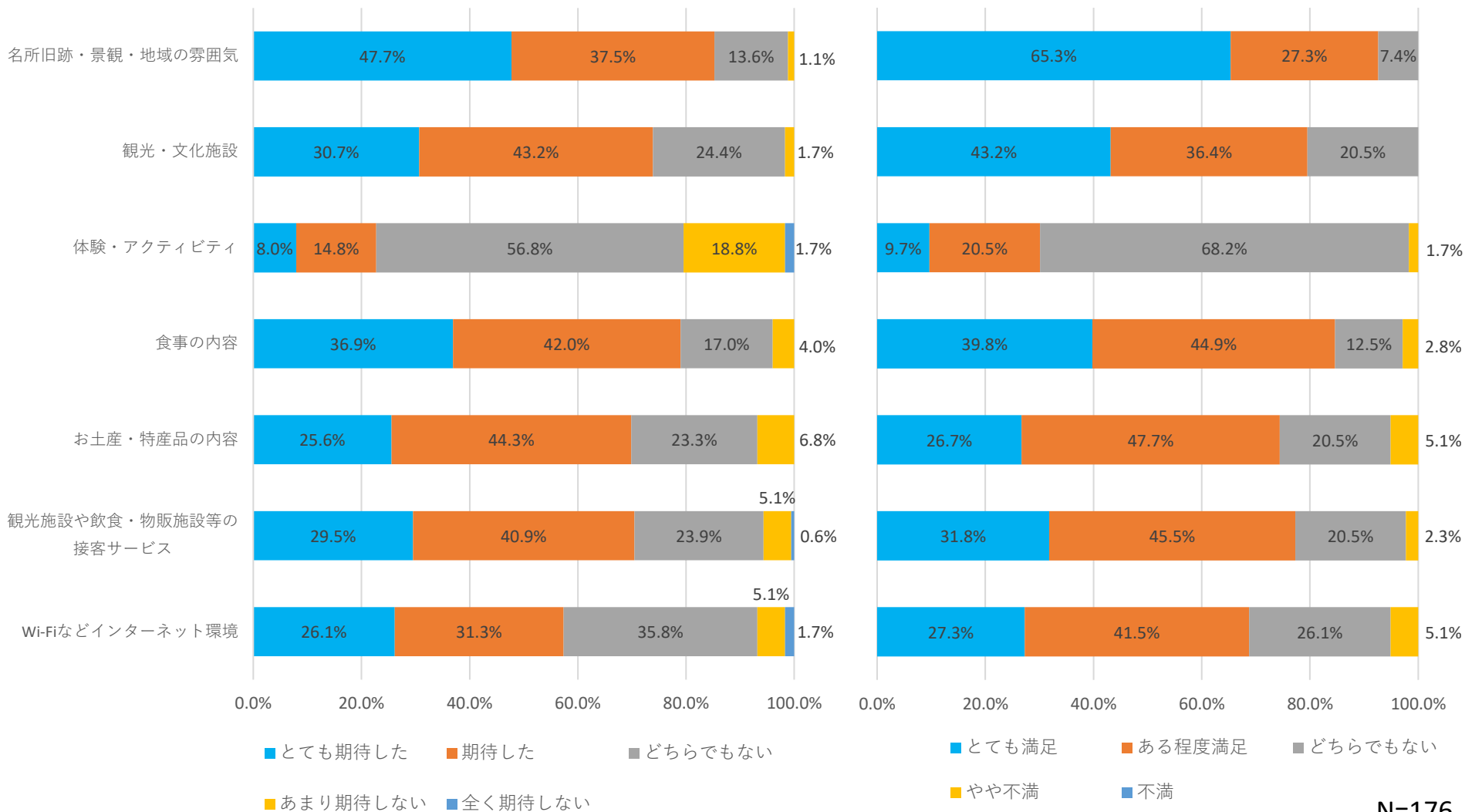
N=176

地域への期待度・地域の満足度



期待度

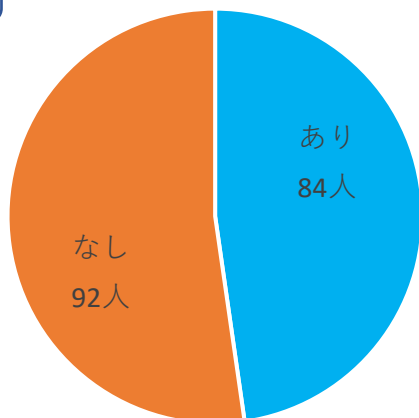
満足度



周遊の有無・周遊先

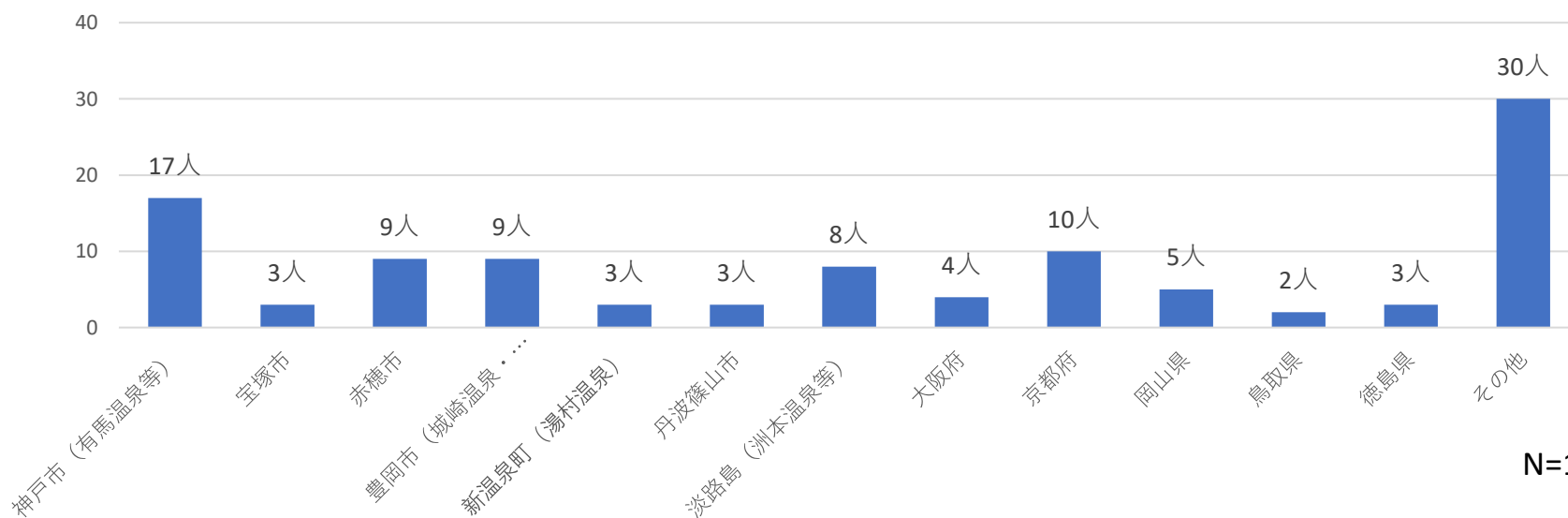
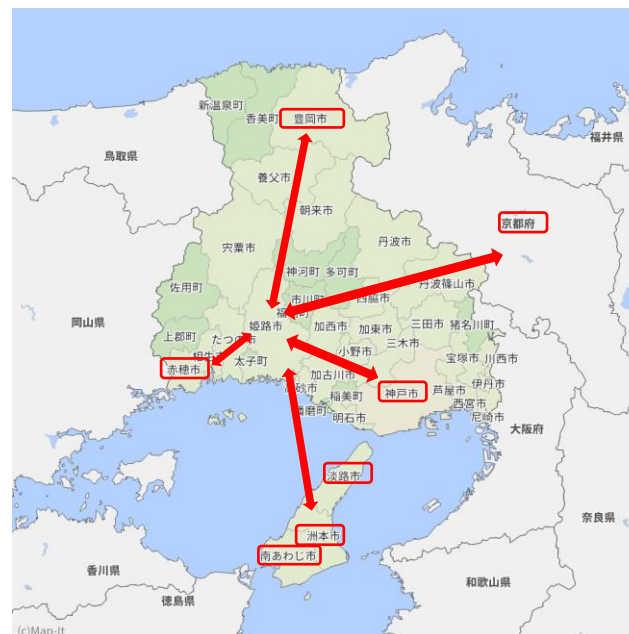


周遊の有無

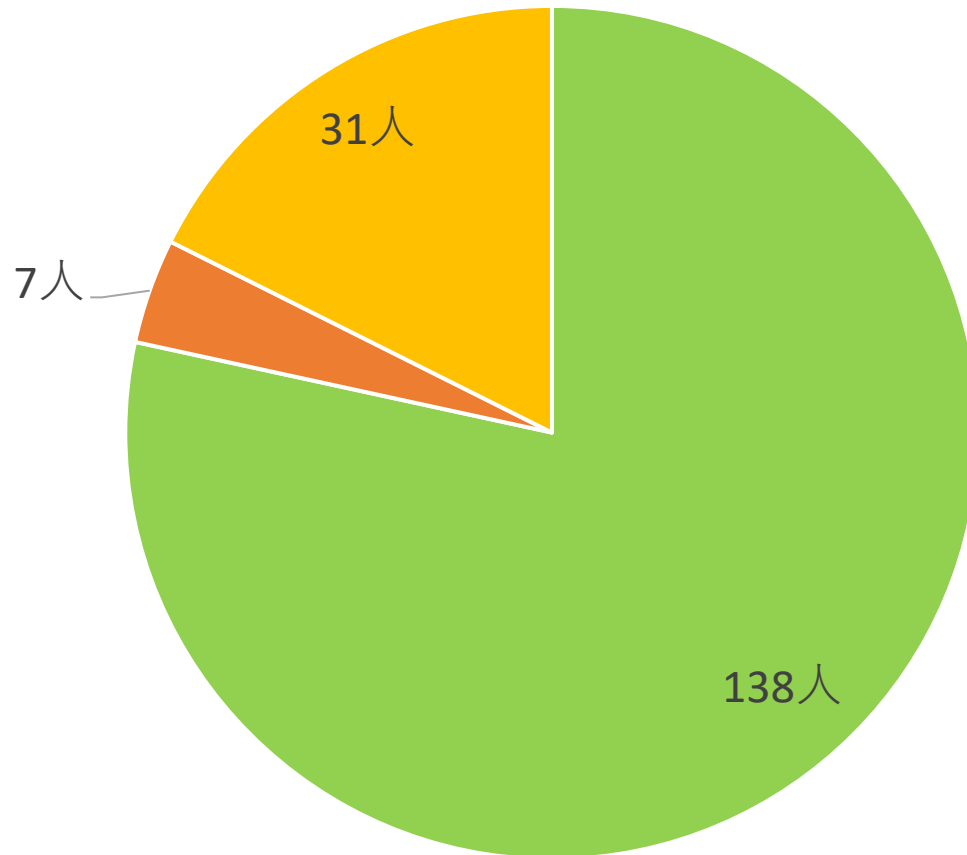


N=176

周遊先



N=106

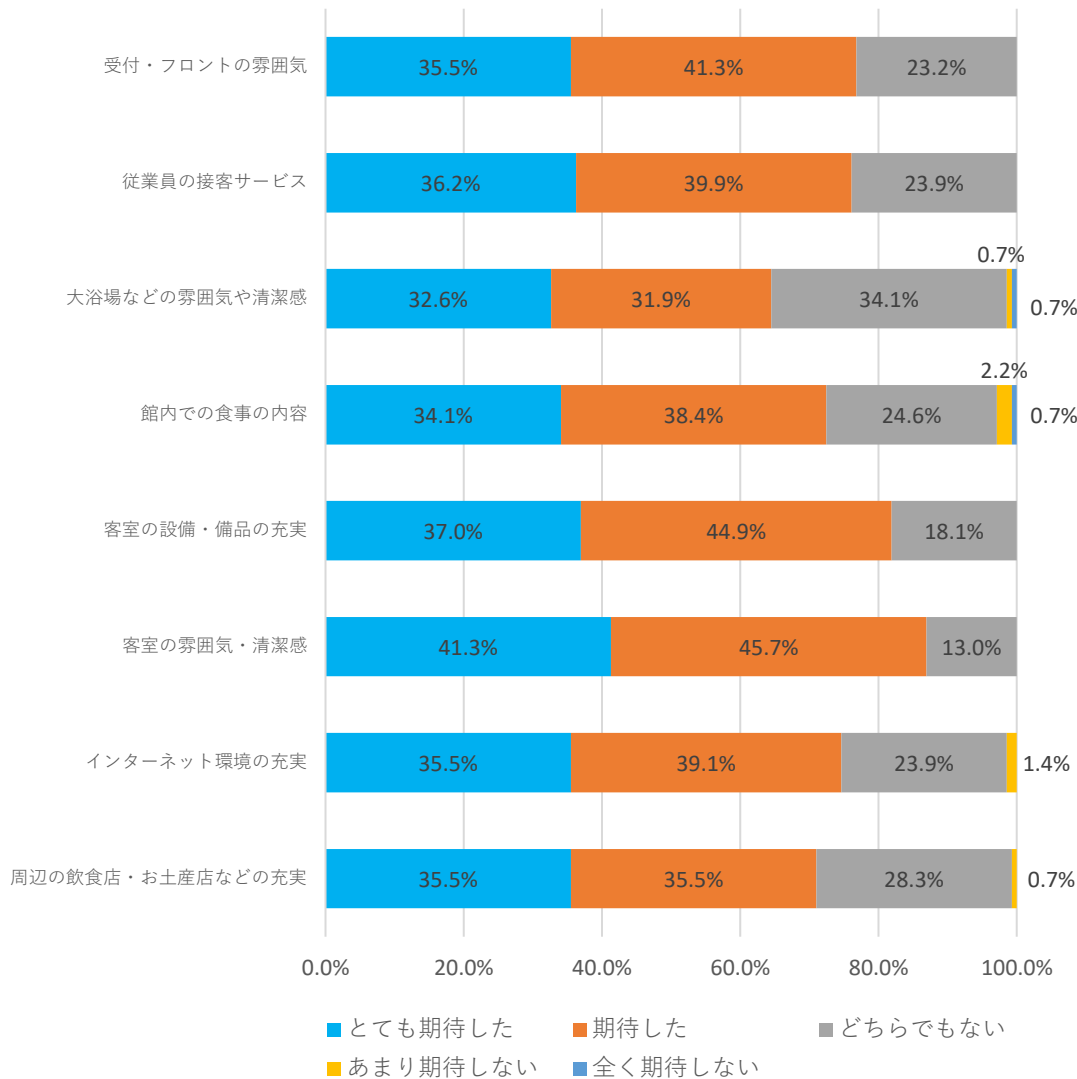


- 宿泊あり（姫路地域内での宿泊を含む）
- 宿泊あり（姫路地域内では宿泊しない）
- 宿泊なし（日帰り旅行）

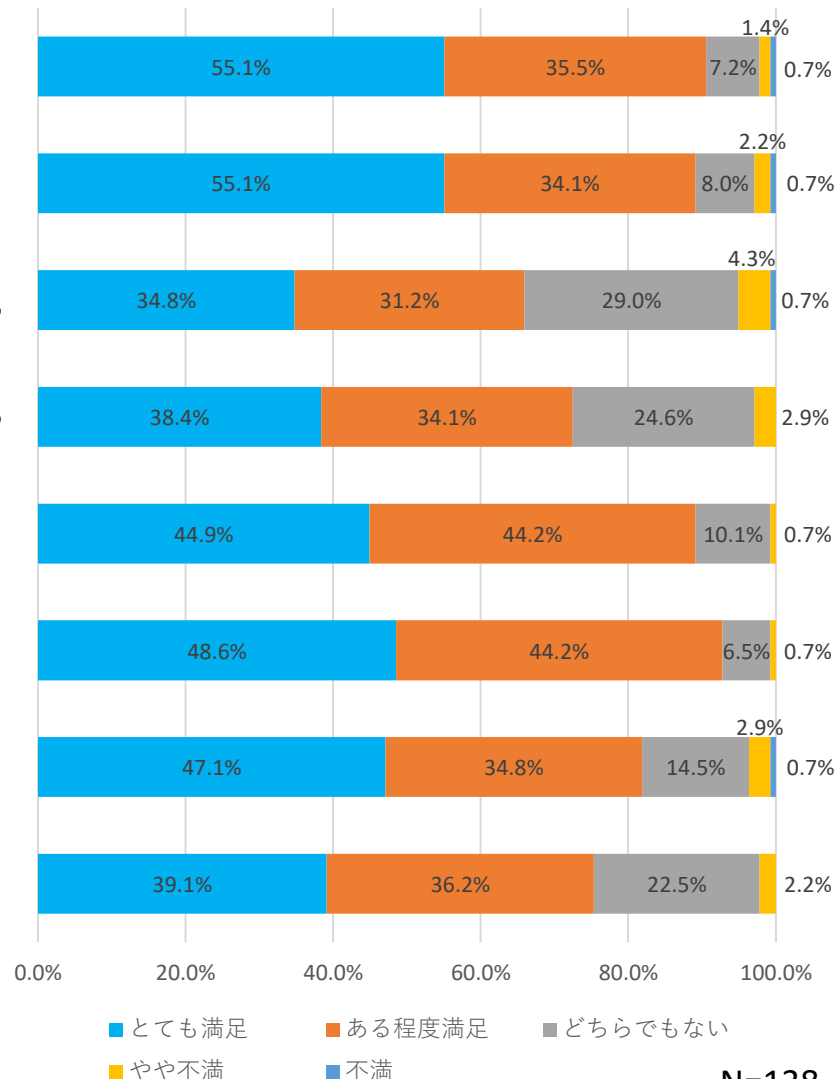
宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



期待度



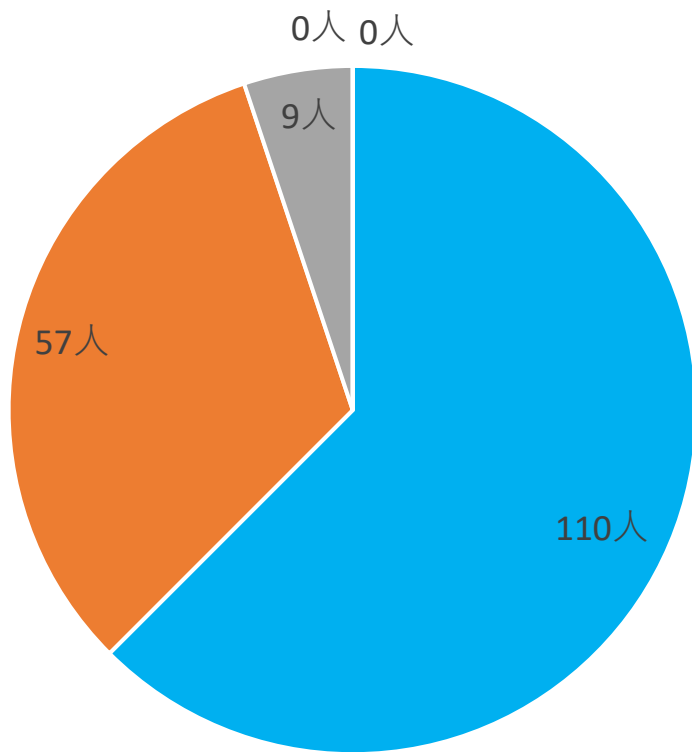
満足度



地域および宿泊施設の再訪意向



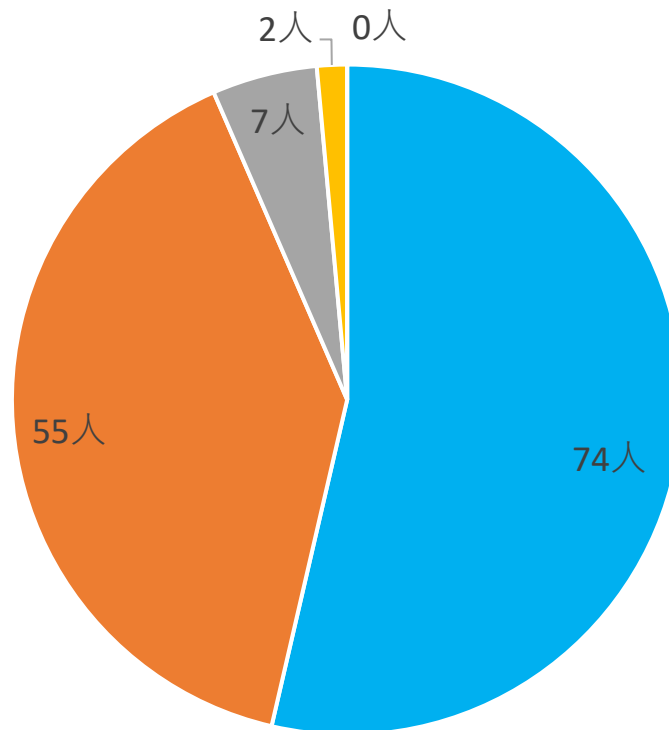
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=176

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=138